

令和 8 年 3 月 25 日

国土交通省関東地方整備局

横浜国道事務所

『第 3 回善波地区法面崩落対策検討委員会』の開催結果について

令和 6 年 8 月 30 日の台風 10 号に伴う豪雨により、国道 246 号神奈川県伊勢原市善波地先において、新善波トンネル付近で法面崩落が発生し、その後復旧に向けて鋭意工事を進めており、今年度内に完成する見通しとなりました。

このたび、通行止め基準や現地モニタリングなどについて検討を行うため、令和 8 年 3 月 23 日（月）に「第 3 回 国道 246 号伊勢原市善波地区法面崩落対策検討委員会」を開催しましたので、概要をお知らせします。

■会議の概要について

1. 日時 令和 8 年 3 月 23 日（月）
2. 委員 別紙のとおり
3. 議事概要：以下のことを確認した。

○水抜きボーリングやグラウンドアンカー等、土砂崩落の原因を解消するための対策が完了したことから、通行止め基準（雨量規制）については、廃止してもよいものとする。

○なお、復旧工事完了後、これまで雨量規制基準程度又は以上の降雨がなく、対策効果を把握できていないことから、今後の降雨の際に、現地の地下水位等のモニタリングや、CCTV 及び目視により、法面の状況や水抜きボーリングの排水状況など確認することが望ましい。

■全面通行止めを行う基準

令和 8 年 3 月 31 日（火）をもって廃止いたします。

発災以降、これまで国道 246 号新善波トンネルの前後区間含め、上り線の歩道を通行規制しておりましたが、3 月 24 日（火）に通行規制解除となりました。

これまで、地域の皆様や道路利用者の皆様にはご不便ご迷惑をおかけしておりましたが、ご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ 横浜ラジオ・テレビ記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 横浜国道事務所

TEL：045-287-3001（代表） FAX：045-287-3031

副所長 渡邊（わたなべ）（内線 205）

管理第二課長 田辺（たなべ）（内線 441）

国道246号伊勢原市善波地区法面崩落対策検討委員会

名 簿

所属・役職名	氏 名	
横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院 都市イノベーション部門 教授（工学博士）	早野 公敏	委員長
国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室長	桑原 正明	
国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 構造・基礎研究室長	藤田 智弘	
国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 特命事項担当 上席研究員	浅井 健一	
国立研究開発法人 土木研究所 道路技術研究グループ トンネルチーム 上席研究員	日下 敦	

(順不同)